

伸びゆく企業と車社会をつなぐ——。

令和7年3月1日発行  
毎月1回1日発行 第59巻第3号 通巻690号

# AACK

2025 March  
Vol.690

3



公益社団法人 愛知県安全運転管理協議会

<https://www.1972-aakk.jp>  
tel. 052-883-2110 fax. 052-883-3100





北野天神社



江南市歴史民俗資料館



宮後八幡社



音楽寺



曼荼羅寺



# 「わがまち」紹介!

## ～江南市の歴史散歩～

★江南安全運転管理協議会



今回は、織田信長・豊臣秀吉との縁ある武将蜂須賀小六や曼荼羅寺等の文化財を散策します。

スタートは、名鉄江南駅です。江南駅には、江南市の花「藤」の色をした江南交番があり、日夜治安の維持にあたっています。

最初に訪れるのは、学問の神「菅原道真公」を祭神とする**北野天神社**です。

一月下旬に「学業成就」「書道上達」などの願いが間枯れた短冊や花で飾られた重さ五十キロの大筆を乗せた御所車で練り歩くまつりが行われます。

毎年多くの受験者が希望校合格を祈願するため訪れ、受験生は、同社にある高さ約八十センチの鳥居で約五十センチ四方の鳥居

くぐりに挑戦しています。

一番目は、**江南市歴史民俗資料館**です。国・県指定の文化財の写真や古墳・遺跡からの出土品、古文書の展示が行われています。

三番目は、**常連寺**です。蜂須賀家によって再建され、秘仏とされる本尊は市指定文化財で伝教大師彫刻と伝えられる内部に別の仏像(胎内仏)が納められている如意輪観音像が安置されています。

四番目は、**前野家屋敷跡**です。前野長康は、秀吉に仕え「墨俣一夜城」築城にも小六と協力して成功させ信長の岐阜攻めに大きな貢献をしました。

五番目は、**宮後八幡社**は、小六が幼少の頃宮後に住み、その後秀吉に従い天下統一のため働き武勲を立て、四国阿波徳島の大名となり八幡社の本殿・釣殿・拜殿を再建しました。

一間社流造り、本殿は、檜皮で葺いた屋根の面が流れるように反った造で、県的重要文化財に指定されています。

六番目、蜂須賀屋敷跡は、小牧長久手の戦いの折、皆として使われ、蜂須賀小六、家政親子が、世に出る前の一時期をここで過ごしました。

家政は、幼少期に宮後で育ち、**曼荼羅寺**の

塔頭本誓院で手習いを受けました。

七番目、**音楽寺**は、七世紀中頃(壬申の乱)村国氏に関わる寺と云われています。

また、円空が寺に立ち寄り寄進した円空仏を十六体(薬師如来・日光月光菩薩・十二神将等)所蔵しています。

毎年八月境内内で「あじさい祭り」が開催され約四十種、二〇〇株の色とりどりのあじさいが来訪者の目を惹きつけています。

最後に**曼荼羅寺**です。

元徳元(一三〇)に醍醐天皇の勅願寺として創建された尾北地方有数の古刹です。

国の重要文化財に指定されている正堂と書院を始め、多数の文化財を所蔵しています。同寺に隣接しふじの名所曼荼羅寺公園があります。

春には、十二種類、約二〇本の藤が咲き誇り、回廊の脇には約三百株のボタンが所狭しと咲き誇り、人心を和ませてくれます。

毎年、藤の開花時期に合わせて園内で「江南藤まつり」が開催され、県外からもたくさんの観光客が訪れ、まつり一色の賑わいを見せます。

皆様も、是非江南市を訪れていただき、古き歴史に触れたい時に思いをはせていただければ幸いです。

|                   |   |                   |   |                       |    |
|-------------------|---|-------------------|---|-----------------------|----|
| ●わがまち紹介           | 1 | ●2025年愛知県交通安全県民大会 | 6 | ●交通安全教育用DVDのご利用を!     | 10 |
| ●交通安全随想           | 2 | ●地区協議会だより         | 7 | ●広報資料                 | 11 |
| ●贖いの日々            | 3 | ●交通安全講話           | 8 | ●交通規制のお知らせ            | 12 |
| ●管理者登場            | 4 | ●今月の安全運転管理        | 9 | ●KYT(危険予知トレーニング)、編集雑誌 | 13 |
| ●第65回交通安全国民運動中央大会 | 5 |                   |   |                       |    |



# 交通安全

## 随想



交通評論家  
矢橋 昇

### しつけ

ライフワークとして取り組んでいる小学校での交通マナー授業を通じて、多くの児童たちと接してきた。もう十五年ほどになる。

授業の対象は四年生だから、九歳から十歳の子ども達。低学年から高学年へ、小児から少年少女の段階に入ろうとする微妙な年代だと思いが、言葉遣いや態度に落ち着きが出ている児童もいれば、まだ幼さが勝っている子たちもいて興味深い。

その違いが、どこから来るのかは定かではないが、学校では皆同じように教育されているのだから、やはり、それぞれの家庭での躰に負う所が多いような気がする。

祖父母も含めた三世代が同居していたり、親戚つきあいが濃密だったりした時代は、それらの親族や、時には近所の人たちが手本を示してくれたり、時には注意を与えてくれたりして、子ども達の成長、とりわけ社会性の育成に二役買ってくれていた。

しかし、今は事情が違う。子ども達が家庭で指導を受けることが出来る大人は親しかない場合が多い。しかも、その親も多忙で、子どもと過ごす時間が短かったりすれば、親の教えを受けたり、親の背中を見て学べる機会も限られる。以前と比べて、躰の難しい状況に置かれていると言っても良いのではないかと思うのだ。

特に日常生活態度については、その影響が大きいと思う。言葉遣いや来客等との応対、基本的な礼儀作法など、多くを子ども達は親のやり方を見て育つ。その機会が少なくなっていることが心配なのである。

そうであれば、対策を打たない訳にはいくまい。本来は日常生活の中で自ずと学んでいくべき事柄なのだが、それが出来ないとなれば、躰の為の時間を設けることも必要だろう。とはいえ、例えば休日のひと時を、その為に充てるのは、別に難しいことではないと思う。ちょっと改まって話し合うのもいいし、親が意識して手本を見せる手もあるだろう。家族での外出など、遊

びを通して教えることが出来る課題も多い筈だ。

いずれにしても、ちよつと意識して、そうした機会を持つことが、行動態度の面での躰には欠かせないと思うのである。交通安全に関わる躰には、特にそうした配慮が大切なのではないだろうか。

子どもは、親の態度や行動を、よく見ている。親が黄信号で交差点を突っ切ったり、制限を超えて車を走らせたりしていることにも気付いている。そうした下地があつたのでは、その後の交通安全指導に真剣に耳を傾けてくれる訳がないだろう。

子ども達の交通安全の躰の大前提は、親の率先垂範だと思ふ。子どもとともにいる時は、ルール無視や軽視はもちろんのこと、危険に繋がりそうなこと、他人に迷惑を及ぼしそうなことは、一切慎むことが肝要だろう。

ヨーロッパの交通安全意識の高い国では、そうした考え方が浸透しているように感じている。

小さい子どもを連れて道路を歩く時は、必ず子どもの手を引き、子どもは道路際に近い側を歩かせるのが常識のようだ。それも、子どもと手をつなぐのではなく、しっかりと子どもの手首をつかんで、子どもが不用意な行動に出ないよう配慮しているのだと聞く。安全の為と同時に、他の道路利用者に迷惑をかけないためだと説明してくれた人もいた。まさに道路での振舞い方の躰である。

自転車乗り方も、規則正しく乗れるようになるまで親が同行して道路で訓練をしているようだ。それらの国では、よく見かける光景である。

シートベルトの着用などの躰も徹底している。チャイルドシートに座るのをぐずったりしても許さない。そこが、自分の座るべき場所だと納得して、正しく着座するようになるまでは、車に乗せない。甘やかす親は少ないという。親も、本当にシートベルトの必要性を理解しているからだろう。

建前ではなく、子どもの安全の為に、根気よく望ましい交通行動を身に付けさせていく。その積み重ねがあつて、初めて望ましい交通態度を身に付けさせることが出来るのではないかと思うのだ。

日本でも、そうした躰に熱心だった時代があつたように記憶している。マイカーの普及が進み、事故が多発していた昭和後期である。

「交通安全は家庭から」といった標語が作られ、「親は家庭の安全管理者」といった呼びかけも行われていた。

個人のレベルで見ると、交通事故など滅多に起こるものではないから、どうしても関心が薄れがちになる。二通りの注意は与えるものの、子ども達の躰の課題としての優先順位も下がりがちである。しかし、そんな中で、降つて湧いたような事故に遭遇し大変な思いをしている子どもが少なくないのが現実である。

春三月。子ども達の外出も増えるだろう。改めて注意喚起が必要な時期だと思ふ。特に、この春から小学校に通う子どもには、一緒に通学路を歩いて、所要場所での注意の仕方、振舞い方を教えるくらいの入念さが欲しい。新中高生など、行動範囲の広がる子どもへの助言も欠かせない。

教育の原点は、まず親を中心とした家庭での躰。交通安全の躰もまた然りである。



あがな

## 贖いの日々

## あの日の後悔

I・R 10代 建設業

市原刑務所での生活が始まり、2年という月日が経ちました。

今、強く感じていることは、「判断は瞬、後悔は一生」ということです。

ある年の3月末日、私は取り返しのない大きな事件を起こしてしまいました。

事件当日は、いつもの時間に仕事に行き、その帰りにジムに寄ってから帰宅しました。

帰宅後、当時交際していた女性と電話で口論となり、直接話した方が早いと考えた私は、最低限の荷物を持って家を飛び出しました。

午後9時を過ぎていたので、人や車の通行は少なく、加えて自身の苛立ちから制限速度が40キロメートルであるにもかかわらず、なんの躊躇も無く、アクセルを踏み込み、彼女の元へ向かいました。

事件を起こしたのは、家を出てほんの数分後のことです。

前方の交差点の信号が青であることを確認した私が、交差点に進出した直後のことです。

前方に人影を認め、ビックリして「うわっ」と声を出すと同時に身体に強い衝撃を受けました。

衝突の瞬間は瞬目を睨りましたが、

目を開けるとフロントガラスは蜘蛛の巣状に割れ、一部分に穴が開いていました。

その時は「何にぶつかったか」ハッキリしませんでした。咄嗟にまずいと思いパニック状態になって、車を停止させることなく、現場から立ち去ってしまいました。

その後、帰宅してから車の破損状況を見て、「人を撥ねてしまった」と思いました。

正直に話すのが怖いので現場には戻らず、会社の上司には「自損事故を起こしたので会社の車を借りたい」と虚偽の申告をしました。

その後、会社に行き車を隠すように止め、社用車で帰宅しました。

翌日のニュースで高校生が亡くなったことを知りましたが、今後の事を考えると、不安や怖さが頭をもたげ、さらに、もしかすると「逃げ切れるのでは？」といった甘い考えから逃亡生活を続けていました。

しかし、1週間もせずに車種が特定され、SNSで拡散されると会社内に知れ渡り、上司に問い詰められた末に自首することになりました。

逮捕後に行われた取調べでは、私が運転する車が制限速度を60キロもオーバー

する速度で被害者を撥ねたことが分かりました。

当時は、そんなにスピードを出した感覚はありませんでしたが、今、冷静になって考えるとスピードを出すことで、彼女との口論で溜まったストレスを発散していました。

私は平素から速度を気にせず走行するのが当たり前となり、安全意识が大きく欠けていました。

その結果が今回の事件で、偶然などではなく、起こるべくして起こした事件です。

受刑生活が始まったものの、懲役2年6ヶ月の刑期に納得がいかず、何度も規則違反を繰り返して、ダラダラとした日々を送っていました。

そんな状態の中で、被害者の視点を取り入れた教育プログラムが始まりました。

今までの私は「青信号だったのに」という思いが強いため、被害者のことを考えるより自分を正当化する言い訳ばかりを探し、逃げ続けていました。

しかし、初めて被害者やご遺族の立場になって考えた時に、私のとった行動は殺人に匹敵するものであったと思いました。

もし、自分の子供が車道に飛び出し、車に轢かれ亡くなったとしたら、「そうですか」と簡単に納得するのでしょうか？ たぶん、納得する人はいないと思います。

まして犯人が救護活動を行わず、現場から逃走するなど絶対許せない行為

です。

私自身、自分のとった行動が恥ずかしく、信じられない思いです。

保釈中に「遺族に謝罪したいと伝えましたが、断られるとそこで諦め、今も謝罪はできていません。

ただ一度断られたくらいで、謝罪をあきらめたことを後悔しています。

私が事件を起こしたことで、被害者やご遺族はもとより、私の家族に対しても迷惑をかけ、人生を狂わせてしまいました。

亡くなられた被害者やご遺族に何ができるか、自問自答する日々ですが、未だに答えは見つかっていません。

例え、謝罪が受け入れられたとしても、生きている限り償いに終わりはありません。

私は刑期を終えれば出所し、新たな目標や希望を持つことができますが、それは「命」があるからです。

私は人の命を奪い、多くの方々の人生を狂わせた責任と向き合い、今度は逃げることなく、終わりのない償いを続けていきます。

この手記を読まれた方には、ハンドルを握ることは、人の命に関わる行為であることを自覚していただき、「自分は大丈夫」といった驕りや慢心は持たないようお願いします。

そして、一件でも悲惨な事件・事故が無くなることを祈っています。

（注）（財）交通安全協会発行「贖いの日々」  
— 交通事故はもうたくさん —  
から転載したものです。



# 管理者 登場

(江南安全運転管理協議会)

福玉精穀倉庫株式会社

丹羽郡大口町御供所1丁目65



代表取締役社長

社本 光永 氏

安全運転管理者

柴田 尚宏 氏

●従業員数 ..... 525名

●管理車両 ..... 17台

報恩感謝を理念として、  
地元地域における交通安全活動に貢献します

## ◆会社概要

当社は令和六年五月、創業二五〇年を迎えました。倉庫の歴史は戦後間もない昭和二十六年に中川運河の堀留に倉庫を建設した時から始まり、その後この地方で布袋倉庫を初の営業倉庫として開設しました。保管面積を増やすだけではなく、営業倉庫であり続けたいという強い思いから、「人の力」をアピールポイントとして、お客様のニーズにお応えすることで業務を拡大してきました。

現在は地域ナンバーワンの企業を目指し、施設面だけではなく、社員一人ひとりの幸せを追求することが会社の幸

せにつながるよう、やる気や能力の向上を目的とした研修による人材育成、キャリアチャレンジアップ制度の導入、定年の延長、育休後の時短勤務期間の延長、スポーツ活動との両立、さまざまな観点から多様性を重視した職場環境の改善に積極的に取り組み、社員全員がやりがいを持って働けるウェルビーイングな職場づくりに取り組んでいます。

今後も働きがいや、プライベートとの両立を推進し、社員の笑顔があふれる職場となるよう、より一層の改善に努め、お客様からも信頼される地域ナンバーワンの企業を目指してまいります。

## ◆交通安全への取組

### ①交通安全活動の取り組み

江南警察署と連携し、夕暮れ時の交通事故抑制するため「夕方の5〜7時」は「魔の時間」をスローガンにサインカーを用いた広報啓発活動を実施しています。その他、自転車利用の多い中学生・高校生の自転車事故を防止するため、ヘルメットの着用促進を図るためヘルメットを配布し地域の交通安全活動に努めています。

### ②交通安全講習

全従業員を対象に自動車運転に対する基礎的な知識に加え、交通マナー！交通ルールの学習と交通安全意識の向上を目的として江南警察署で協力のもと交通安全講話をいただいています。

### ③ドライブレコーダーの設置

勤務時の交通トラブルや事故に遭遇した時に備え、管理車両全車にドライブレコーダーを設置しています。また、ドライバーの安全意識向上と危険運転の抑止につなげています。

### ④自転車保険加入の啓発

従業員に対して自転車保険加入の必要性和義務化の周知と、社内団体保険での加入を斡旋しています。

## ◆今後の取組

安全運転管理モデル事業所として安全管理の重要性をより一層自覚するとともに、他の模範となるよう社員一同安全運転に努めてまいります。また、地域社会における交通事故ゼロを目指し、地域社会への貢献を目指します。



布袋大仏で交通安全「夕方の5〜7時は魔の時間」



ヘルメットの贈呈



交通安全講話

# 第65回交通安全全国国民運動中央大会

## 当協議会の受賞者及び受賞団体

### 交通荣誉章〔緑十字銀章〕



港区安全運転管理協議会  
監事 久保 茂樹 氏



東区安全運転管理協議会  
理事 大石 典幸 氏



豊田地区安全運転管理協議会  
班長 木部 高久 氏



小牧安全運転管理協議会  
会長 落合 俊克 氏



碧南高浜安全運転管理協議会  
会長 新美 雅浩 氏



半田安全運転管理協議会  
顧問 森田 勉司 氏

### 交通荣誉章〔緑十字金章〕

#### 優良安全運転管理協議会

設楽安全運転管理協議会

(会長 伊藤 誠氏)

#### 交通安全優良事業所

ウスイ自動車(株)

名港海運(株)

愛北工業(株)

(株)江南自動車学校

(株)田村組

【南区】

【港区】

【小牧】

【江南】

【新城】



全日本交通安全協会、警察庁主催による第六十五回「交通安全全国国民運動中央大会」(後援:内閣府、文部科学省、国土交通省)が二月十四日(火)と十五日(水)の間東京都内で開催されました。

この大会は、国民一人ひとりの交通安全思想と交通マナーの向上を図り、悲惨な交通事故を減少させることを目的として、昭和三十六年以降開催されている歴史ある国民的行事です。

第一日は、新宿区のホテルグランドヒル市ヶ谷において「分科集会」が開催され、全国各地で交通安全に携わっているそれぞれの立場から意見を発表、討議を行いました。

第二日は、文京区の文京シビックホールにおいて、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席を仰ぎ、石破内閣総理大臣、額賀衆議院議長、関口参議院議長、坂井国家公安委員長などのご来賓、受賞者など約二〇〇人が出席して中央大会が開催されました。

### 分科集会「企業部会」

分科集会は、全国から二〇〇人が集まり、「企業部会」「地域家庭交通安全教育部会」の二部会に分かれて開催されました。

「企業部会」には、安全運転管理者、運

行管理者、企業経営者役員及び運転者等二〇〇人が出席し、基調講演の後、「企業における交通安全教育、交通安全活動の推進方策」について三人から発表があり、討議が行われました。

#### 第一部 基調講演

##### 〈講師〉

NPO法人 安全と安心心のまなび代表  
川崎医療福祉大学名誉教授

金光 義弘 氏

##### 〈演題〉

高齢運転者の安全運転寿命を  
延伸するために

##### 〈要旨〉

運転時に必要なのは視力より、視野のウエイトが高い。高齢になると自覚症状のない視機能の虚弱性傾向が見受けられる。

セルフチェックに心掛け、四十歳を過ぎたら定期的に「緑内障」検査を受診することが肝要である。

##### 〈講師〉

警察庁交通局交通企画官

牧丈二 氏

##### 〈演題〉

令和六年道路交通法改正等

##### 〈要旨〉

自転車等の交通事故防止のための規定の整備等

【次項につづく】



〈講師〉

石川県立穴水中学校 校長

廣澤 孝峻 氏

〈演題〉

3.「あい」で取り組む  
交通安全啓発活動

〈要旨〉

学校経営ビジョンの中に目指す生徒像として「学びあい」「認めあい」「輝きあい」を設定し、これに交通安全教育を位置づけ、生徒主導で「飲酒運転撲滅」対策に取り組んだ。始めは標語をつくり、団扇を作成、ドライブバーに提供。その後、直接呼び掛けたいとしてスーパの出入口での啓発や店内放送を活用し、さらに、児童クラブでの紙芝居やケーブルテレビでのCM放映まで進化した。それぞれの段階で検証し、次の段階に進む好循環が生まれ、生徒らの自己肯定感も高まった。

第二部 意見発表（企業部会）

〈主要議題〉

「企業における交通安全教育、交通安全活動の推進方策」

（主として健康管理と飲酒運転などの危険運転根絶対策）

(1) 交通安全の取組

〈長野県〉

（株）仲光製作所安全運転管理者

氣賀澤 一直 氏

全社員にアルコールチェッカーの貸

与等による飲酒運転撲滅対策をすすめている。

(2) 社内における交通安全への取組

〈愛知県〉

（株）江南自動車学校 交通安全教育部長

武藤 欣司 氏

交通安全から版の作成、配布を通じて社員及び地域住民の交通安全意識の向上を図っている。



(3) 「目配り気配り思いやり運転」をモットーに

〈鳥取県〉

学校法人鳥取県自動車学校校長

柴田 互 氏

チョコレート菓子を提供して教官とのコミュニケーションを図り、学校一丸となった対応で、教習生からの信頼を高めている。

2025 年

愛知県交通安全県民大会における  
当協議会推薦の受賞者及び受賞団体等

愛知県交通安全推進協議会主催の二〇二五年愛知県交通安全県民大会が二月十六日（木）岡谷鋼機名古屋公会堂大ホールで開催されました。大会では交通安全功労者・団体等の表彰が行われました。当協議会推薦の受賞者・団体等は次のとおりです。

■交通安全功労者

◆服部 良男 氏

（岡崎地区安全運転管理連絡協議会会長）



■優良安全運転管理協議会

◆愛知安全運転管理協議会

（会長 相羽 繁生 氏）

◆安城知立安全運転管理協議会

（会長 成瀬 日出登 氏）

■優良安全運転管理事業所

◆（株）ダキ

（西）

◆青山硝子（株）

（瀬戸）

◆トヨタ自動車（株）衣浦工場

（碧南高浜）



# 地区協議会だより



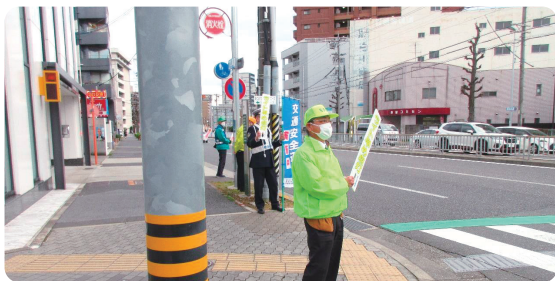
西

12月24日、毎月24(ニシ)の西区自転車安全利用の日に  
西区交通少年団の皆さんによるパトカーで交通広報



天  
白

12月6日、管内主要交差点での一斉監視と石油商業組合  
天白支部の渡部石油での啓発活動



熱  
田

12月6日、会員事業者の服部組、山田商会、名鉄EIエンジ  
ニアリング、名古屋青果及び愛知機械の社員の皆さんが管  
内主要交差点で立哨活動を実施し、ドライバーに対して「早  
めのライト点灯」などを訴えた



江  
南

12月1日、名鉄自動車専門学校にて飲酒運転撲滅教室を  
開催



港

12月8日、株式会社三交ドライビングスクール名四自動車  
学校にてセーフティ・ライダーズスクールを開催



江  
南

12月9日、江南女性交通安全クラブ員、江南市役所職員に  
よる監視活動



港

11月30日の夕方、名古屋自動車学校港校教習所にて「5  
〜7は魔の時間・夜間に潜む危険」と題して区政協力委員、老  
人クラブ員ら15名を対象に体験型学習会を実施



犬  
山

12月23日、終業式を終えて一斉下校する児童に対し、白  
バイ隊員による交通事故防止の呼び掛け





## 稲沢

12月7日、タレントのスギちゃんを一日警察署長に迎え稲沢交通安全決起大会とキャンペーンの実施



## 岡崎

12月10日、大型商業施設でチラシや反射材を配布し、夕暮れ時(薄暮時)の交通事故防止・飲酒運転の撲滅を呼び掛けた



## 津島

12月4日、津島自動車学校職員らによる教習生等を対象とした啓発活動及び学校周辺での立哨活動



## 岡崎

12月6日、名鉄東岡崎駅前にて会員事業所の岡崎市、小原建設(株)、岡陸タクシー(株)、名古屋鉄道(株)岡崎幹事駅、交通指導員三島分会の皆さんらが啓発品の配布や飲酒運転の根絶を呼び掛けた



## 刈谷

12月21日、中日ドラゴンズ藤嶋健人投手を一日警察署長に迎え、飲酒ゴーグルを使った体験型教室等のキャンペーンを実施



## 岡崎

12月6日、幸田町JA憩の農園にて幸田町、幸田町内の会員事業所11企業とともに、啓発チラシや啓発品(栗にかけて「ゆっくり(栗)走ろう」)を配り交通安全を呼び掛けた

# 交通安全講話

## ダイダン(株)名古屋支社

東



日 付：12月7日  
参加者：社員約120名  
講 師：奥平交通課長

## ノリタケ(株)

西



日 付：11月25日  
参加者：社員55名  
講 師：井上交通課長

## 名古屋市緑消防署

緑



日 付：11月15日  
参加者：職員約50名  
講 師：松坂交通課長

## 名古屋市上下水道局南部管路センター

緑



日 付：11月27日  
参加者：職員約40名  
講 師：松坂交通課長

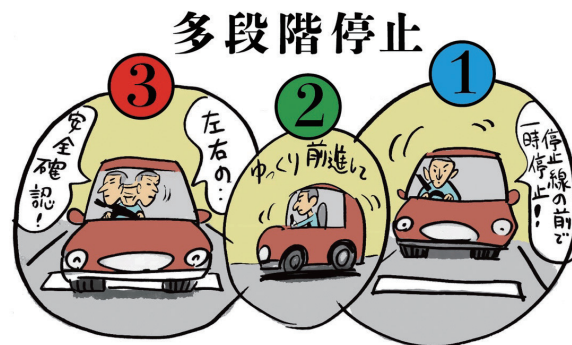
## 安全確認 無事故で通過 交差点

### ①年度末の交通事故防止の推進

- 多段階停止で見通しの悪い交差点での事故を防止しよう
- 右左折時の目視確認を徹底させよう

### ②花粉症対策に取り組もう

- 花粉症治療薬の注意点を周知する



### 多段階停止

多段階停止で  
見通しの悪い交差点での  
事故を防止しよう

年度末のこの時期は業務の忙しさから、運転が雑になり事故のおそれが高まります。安全運転に対する意識の引き締めを図っておきましょう。

事故の多くは交差点で発生しており、とくに見通しの悪い交差点の通過時は注意が必要です。

そこで、見通しの悪い交差点での多段階停止の徹底を指導しましょう。多段階停止の手順は次のとおりです。

①一時停止線の直前で停止する  
②安全確認の後、交差道路から自車が少し見える位置まで進んで、再度停止して、安全を確認する

③その後、左右が見通せるところまで進み、一時停止して、もう一度安全を確認する  
安全確認を念入りに行う多

段階停止は、交差点事故の防止に非常に効果的です。従業員に徹底させ、交差点事故防止を図りましょう。

### 右左折時の目視確認を徹底させよう

交差点の右左折時にも多くの事故が発生しています。原因のひとつがミラーのみによる安全確認です。

ミラーをチラッと見ただけの安全確認では、ミラーの死角に入った歩行者や二輪車、自転車等を見落とす危険があります。

左折時には、側方を走行している二輪車や自転車がないか、右折時には、右折先の横断歩道付近に歩行者や自転車がいな  
いか、目視での安全確認をしっかりと行うように指導しておきましょう。

また、自車の右左折を周囲に知らせるため、早めの合図を心掛けるよう、併せてアドバイスしておきましょう。

### 花粉症治療薬服用の注意点を周知する

今や国民病とも言われる花粉症、三月になると、スギやヒノキなどの花粉の飛散により、くしゃみや鼻水、目のかゆみ等から花粉症治療薬が手放せないという人もいます。

ただし、薬の服用には注意が必要です。花粉症治療薬のなかには眠気を催すものがあるからです。

現在では、副作用の少ない薬も販売されているため、花粉症治療薬を服用する際は、運転業務に就いていることを医師や薬剤師に伝え、眠気が出ないものを処方してもらうよう従業員に呼び掛けましょう。

また、日頃から従業員が健康について相談しやすい職場づくりを心掛けておきましょう。





# 交通安全教育用 DVDのご利用を!

(公社)愛知県安全運転管理協議会では、会員の皆様に交通安全教育用DVDの貸出しを行っていますので、ご利用ください。

※貸出しは無料ですが、送料は往復ともご負担ください。

貸出期間は、最長一週間です。

※事前に電話でご予約ください。

**申込先**

名古屋市中区和区上町二番一五号  
愛知県高辻センター階  
(公社)愛知県安全運転管理協議会  
TEL(052)883-2210

## 交通安全教育用DVD一覧表

### 令和6年度購入

| 貸出番号 | タイトル                                            | 時間                  | 種類  | 内容                                                                                                                  |
|------|-------------------------------------------------|---------------------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 253  | ドライバーは交通弱者!その自覚が命を守る<br>～高齢者・子供・自転車の予想外の動きへの対応～ | 17分                 | DVD | ドライバーが歩行者、特に高齢者や子供をどうすれば守ることができるのか、また、自転車との事故をどうすれば防ぐことができるのかを、ドライブレコーダーの映像を交えながら、そのポイントを学んでいきます。                   |
| 254  | 運転中の「ながらスマホ」<br>たった数秒が人生を狂わせる!                  | 24分                 | DVD | 「ながらスマホ」による事故が2事例収録されており、「なぜ事故は起きたのか」「ながらスマホの危険性と防止策」についての解説と、専門家による事業所がとるべき対策を解説しています。(「ながらスマホ」により追突するドライレコ映像収録)   |
| 255  | 「ながらスマホ」の危険性に迫る<br>～一生の後悔を生まないために～              | 23分                 | DVD | 自動車運転中の「ながらスマホ」について、事故が発生する場所やその危険性、人間の視野と脳の動きという三つの視点から解説し、「ながらスマホ」により死亡事故を起こしたドライバーの証言をもとに、私たちが心がける運転について提案しています。 |
| 256  | リスクを認識し、行動変容に繋げる<br>教養動画集                       | 一編<br>(7分程度)<br>10編 | DVD | 夜間の歩行者との事故など多発事故10類型について、一編ごとにドライブレコーダー映像をもとに愛知県警察交通安全サポーター上西一美氏がその原因等を解説し安全運転を提案しています。                             |

### 令和5年度購入

| 貸出番号 | タイトル                                     | 時間  | 種類  | 内容                                                                                               |
|------|------------------------------------------|-----|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 248  | 交差点事故多発の「なぜ?」<br>～死角に隠れた危険を予測する～         | 19分 | DVD | ドライブレコーダーの衝突場面映像により、交差点の中で具体的にどのような死角があるのか、どうすれば事故を回避できるのか再確認し、事故防止を訴えます。                        |
| 249  | ゼロ!飲酒運転<br>正しい知識で計画飲酒                    | 24分 | DVD | 飲酒運転事故防止のために、ドライバー本人に求められる意識、周囲の人に求められる責任及び企業に求められる対応(アルコールチェックの徹底とアルコール依存者の早期発見)などを再確認します。      |
| 250  | 危険!迷惑!みっともない!NG運転ありがち7選<br>人のふり見て 我がふり直せ | 19分 | DVD | 「あんちゃん乗り」「手のひらハンドル」及び「不適切ウインカー」など、ドライバーにありがちな7つの運転行動を「NG運転」として取り上げ、その危険性や周囲への迷惑を説明しています。         |
| 251  | ぼくが渡った信号は青だったよ<br>交差点での歩行者・自転車事故を防ぐために   | 19分 | DVD | 交差点事故の遺族への取材を通し事故の恐ろしさと命の大切さを訴えています。ドライブレコーダーが捉えた歩行者や自転車との事故を通して、基本的な交通ルールとともに事故防止のポイントを解説しています。 |
| 252  | その時試される!<br>あなたの危険予知～無事故の秘訣4カ条～          | 22分 | DVD | 危険予知訓練(KYT)をベースに、ドライブレコーダー映像を通して危険予知センスを磨くための秘訣を解説しています。英語・中国語字幕付                                |

### 令和4年度購入 (一部掲載)

| 貸出番号 | タイトル                                     | 時間                | 種類  | 内容                                                                                                     |
|------|------------------------------------------|-------------------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 244  | わが子の命を奪った飲酒運転<br>息子を亡くした母の思い             | 21分(本編)<br>8分(解説) | DVD | 2011年2月福岡県粕屋町で発生した飲酒運転事故により、息子さんを亡くした母、山本美也さんが「飲酒運転撲滅活動」に取り組み姿に密着したドキュメンタリー作品です。(株)ディ・クリエイティブ代表上西一美様寄贈 |
| 245  | ココからはじまる!安全運転<br>(自転車交通安全教育用)            | 13分               | DVD | 自転車乗車中の「ながらスマホ」や「一時停止無視」により起きた自動車・歩行者との衝突事故2件を漫画で解説します。<br>※英・中・ポルトガル言語語選択可能 愛知県県民安全課交通安全グループ寄贈        |
| 246  | こうして潰せ! ヒューマンエラー<br>心の死角が事故を呼ぶ(令和5年度講習用) | 20分               | DVD | ヒューマンエラーが招く事故を「急ぎの心理」「手抜きと省略」「疲労」の3つに分類し、ドライバー本人だけでなく管理者や企業としてできる対策について分かりやすく説明しています。                  |
| 247  | 企業の事故パターンから学ぶ事故防止対策<br>～リスクに合わせた運転習慣から～  | 24分               | DVD | 企業の社有車の交通事故を「発生頻度の高い事故」と「人命にかかわる・損害の大きい事故」に分け、ドライブレコーダーの映像や事故事例のイラストを使いその防止対策について分かりやすく解説しています。        |

DVD一覧はホームページでご覧いただけます。 <https://www.1972-aakk.jp>

## 子どもを交通事故から守るために

年度末の三月を迎え、各事業所におかれましては、業務多忙の中でも安全運転管理にご尽力いただいていることと思います。業務で運転に従事される方は、今年度を振り返り、ヒヤリハットした体験や反省点等があったでしょうか。新年度は、免許を取得したばかりの新入社員や交通環境に不慣れた新入学児童等が道路を行き交い、普段とは異なる交通の流れに戸惑うこともあるかもしれません。新年度を前に、今一度、自身の運転を振り返るとともに、事業所全体で交通安全の気運を高め、安全な交通行動の実践をお願いします。

さて、三月下旬からは、子どもたちの春休みが始まります。普段は見掛けない時間帯に、子どもたちが外を出歩いています。公園等、子どもたちが集まる場所付近では、こどもの道路への飛び出しに注意を払い、慎重な運転をお願いします。

### ■「飛び出し」に注意

こどもは、大人と比べ視野が狭いことや、二つの物事に集中すると周囲の状況が

目に入らなくなる特性があります。

自分の持っていたボールが道路に転がり出たとき、道路の反対側から保護者や友人が声をかけたときなどには、走行してくる車に注意を向けずに走り出す危険性もあります。公園の出入口付近や商業施設の駐車場等では、こどもの「飛び出し」に特に注意して走行してください。

### ■死角による事故に注意

死角には様々な種類があります。車両の構造上からできる死角、ミラーの死角、周囲の構造物や道路の形状によってできる死角、対向車の死角、駐車車両がつくる死角。

大人に比べて身体が小さく、背丈も低いこどもは、こうした死角に入りやすくなります。

日頃から、ミラーだけに頼ることなく、目視による安全確認を実践して、死角に潜む危険を予測した慎重な運転に努めましょう。



警察本部交通総務課  
河原 沙樹

## 河原さんの交通キャンペーン

●東海ラジオ セーフティ・メッセージ PM4:35・PM5:25

## 表紙写真

### 編み物をする女

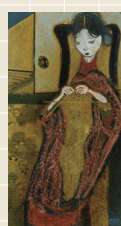
幾光 (1907-1946)

▼サイズ…27.5cm×15.0cm  
▼制作年…1934年

【愛知県美術館所蔵】

幾光は、日本近代美術を代表する画家の一人で、幻想的でシュルレアリスム的な絵画で知られています。38年という短い生涯の間にきわめて多彩な表現を試み、1930年代前半には、「ロウ画」と呼ばれる一連の小作品を制作しました。グアッシュ、クレヨン、蠟、墨を併用したユニークな技法で生み出された本作は、その時代の代表作ともいえるものです。

編み物をする女性の日常のコマが描かれていますが、艶やかな画面からは、どこか非現実的で神秘的な雰囲気も漂っています。幾光は、モチーフである女性の姿を写實的に再現するのではなく、その形態を単純化するとともに恣意的にゆがめています。量感のない女性の着物や、女性の頭部と繋がる椅子の背もたれと思しき二つの黒い縦線は、人物と背景を一体化させているようで、幾光の優れた構成能力が見て取れます。



学芸員 恒川 明美

### ■展覧会情報

#### ◆「パウル・クレー展 創造をめぐる星座」

1月18日(土)〜3月16日(日)

クレーと交流のあった芸術家の作品との比較や、当時の貴重な資料の参照を通じて、多くの人や情報で構成する星座にクレーの創作のなかでクレーを捉え直し、その生涯にわたる創造の軌跡をたどります。

#### ◆同時開催 2024年度第4期コレクション展

マックス・クリンガーの芸術、西洋近代美術の名品、みんなの文化会館美術館コレクション、コース・熊谷守と仲間たち。

【休館日】月曜日

【開館時間】10時〜18時

(金曜日は20時まで  
入館は閉館30分前まで)

### ■愛知県美術館

〒461-8525  
名古屋市中区東区東校1-13-2  
〔地下鉄東山線〕栄三駅／名鉄瀬戸線  
〔栄町〕駅下車、オアシス21連絡通路利用徒歩3分  
TEL: 052-971-5511(代)  
FAX: 052-971-5604  
<https://www.art.aic.pref.aichi.jp/>





名古屋ウィメンズマラソン2025  
名古屋シティマラソン2025  
名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン2025

2025年  
3月9日(日)  
規制予定時間  
6:00~16:20

# 交通規制のお知らせ

マラソンによる規制時間は目安であり、当日の競技状況によって変わる場合があります。

- コース及びコース周辺の道路では、**最長約10時間、車両の通行が禁止**されます。ご協力をお願いします。
- 名古屋市内では相当の混雑・渋滞が予想されますので、**当日の自動車利用は極力ご遠慮ください**。  
なお、自動車を利用される場合は、外周の推奨ルート、高速道路(有料、一部出入口閉鎖あり)等をご利用ください。
- 歩行者と自転車もコース横断はできません**。横断者は歩道橋、地下鉄出入口等の他、大会関係者の指示に従って横断してください。
- コース及び会場周辺での**無人航空機(ドローン等)の飛行は禁止させていただきます**。



皆さまのご協力をお願いします

# KYT(危険予知トレーニング)



- どのような危険が予測されますか？
- どのような運転をすれば安全ですか？

## 状況説明

公園の駐車場を出口に向かって走行しています。右前方には親子、左前方にはリードにつながれた犬が見えます。

自車はこのまま出口に向かいたいのですが……。

### ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

### 同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。

## 回答例

## 危険予知ポイント

- ①犬を連れてある歩行者や飛び出してきた子供と衝突する。
- ②発進してきた車と衝突する。

### ※行き交う人の動きに注意を払う

- ・前方に見える親子や犬のリードを持つ歩行者が、突然自車の前に飛び出してくることが考えられます。漫然と運転していると、衝突する危険があります。
- ・人の行き来が多い駐車場では、歩行者の動きに注意を払い、いつでも止まれる速度で進行しましょう。

### ※車の発進を予測する

- ・歩行者にばかり注意が向きすぎていると、駐車車両が発進してきた場合、対応できず衝突するおそれがあります。
- ・この場面では、歩行者だけではなく駐車車両にも意識を向け、運転席に人の姿が見えたときは、発進を予測して慎重に運転しましょう。

## 編集雑記

### ～自転車とヘルメット その2～

(前号から続く)

#### 1 高校生のヘルメット着用促進に関する基本的な考え方

- (1) ヘルメット着用の理由と必要性については、被害の軽減(死亡事故抑止)だけではなく、すべての自転車事故の減少に向けた対策として推進する。
- (2) 高校生は子ども(歩行者)から大人(自動車)へ成長する過渡期にある。自転車利用者としての義務と責任についての理解、そして、歩行者と譲り合うことによる交通事故回避の基本についての理解が必要であり、それは可能である。
- (3) 高校生に対する交通安全意識の醸成とは、高校生の交通事故の減少のみを目的とするものではなく、将来の安全なドライバーの育成を目標とする。
- (4) 今、本気になって高校生の交通安全教育に取り組むことによって、高校生、自転車利用者の安全意識を高め、これまで以上の高い安全意識を備えたドライバーの誕生、そして事故のない安全な交通環境の実現を目指す。

#### 2 高校生に向けたメッセージ

- (1) これまで、高校生の交通事故は、その大半が自転車乗車中でした。そして、皆さんと同じ高校生の命が、いくつも、交通事故によって失われています。  
失われた命が帰ってくることはありません。その事故をなかったことにはできないのです。ならば、私たちができることは、交通事故を防ぎ続けることであり、そのための少しの努力を惜しんではいらないということです。  
ヘルメットを着用するのは、その第一歩です。
- (2) 交通事故で失われるのはあなたの命だけではなく、あなたのご両親は、それまで積み重ねてきた家族の幸せを失います。あなたの成長を見守るという、最も

大切な幸せを失います。そして、ご両親ご自身の命が尽きたときまで、あなたを失った悲しみと向き合い続けていくのです。

- (3) 交通事故によって失われた命には名前がありますが、安全運転によって守られた命に名前はありません。失われて初めてそれは現実となり、名前のあるひとつの命が失われるのです。  
それが誰なのかわからない、名もなき命を守ること、そして、自分の人生を失わないための少しの努力を忘れないこと。……それが、私たちの目指す交通安全の姿です。
- (4) さあ、皆さん、ヘルメットをかぶって街に出よう!

新しい安全意識を身に付けた自転車利用者として、歩行者を守る運転をしよう、自動車に気を配ろう。

ヘルメットをかぶった皆さんが、自転車利用者としての安全行動を通じて、自動車・自転車・歩行者それぞれが、互いに譲り合い、支え合う新しい安全な交通環境を提案するのです。

- (5) 未来の、新しい交通環境を創り上げるのは、現在の大人たちではありません。高校生の皆さんは、新しい自転車利用者として、そして新しいドライバーとして、過去には実現することのできなかった本当に安全な交通環境を創り上げる、そんな役割を担っているのです。
- (6) 安全運転は、自分の人生を守り、誰かの命を守り、そして、まだ生まれていない未来の命を守ることに繋がっています。

#### 3 夢を語る、未来を共に語る

「教えることは、夢を語ること、そして未来を共に語ること」これは、仏詩人ルイ・アラゴンの詩の一説ですが、私たちが取り組む交通安全活動とは、多くの人たちと手を携え、共に語る私たちの「夢」、交通事故のない安全な社会の実現のことなのだと思います。

AAKK 小

**AAKK**

March 2025

第59巻 第3号 通巻690号

愛知県警察本部交通部 協力

<https://www.1972-aakk.jp>

令和7年 3月 1日発行

編集発行人 ● 相羽 繁生

制作 ● ダイナパック株式会社

発行所 ● 公益財団法人愛知県安全運転管理協議会

名古屋市中区錦三丁目14番15号

〒466-8566 名古屋市中区錦三丁目26番15号

TEL(052)883-2110 FAX(052)883-3100

※「iネット」登録パスワード(半角数字4文字)・・・「2110」

●転載する場合は、事前に発行所へ連絡してください。 ●内容についてのお問合せは発行所に連絡してください。